

CITY ANGLE シティアングル

ブラジルの子どもたちに野球道具

本市の姉妹都市、ブラジル・グアララパス市の少年野球チームに、名取市民などから寄せられた野球用具を届けました。グアララパス市はブラジル南東部の地方都市です。今年1月、現地で少年野球の指導に当たる大見翔さんが本市を訪れた際、野球道具の不足を訴えました。その結果、市民などからバットやグローブ、軟式球などが寄せられました。

子どもたちに野球道具を渡した大見さんは「子どもたちはとても喜んでいて」と様子を伝えたと上で、「練習に一層力が入る。名取の皆さんの善意に感謝したい」と述べました。



太平洋沿岸を旅する道が全線開通 みちのく潮風トレイルで記念式典

東北地方の太平洋沿岸を結ぶ自然歩道「みちのく潮風トレイル」の全線開通を祝う式典が6月9日、文化会館でありました。

みちのく潮風トレイルは青森県八戸市を起点に本市などを経て福島県相馬市へ至る全長約1千キロの歩くための道です。沿線の自然や震災からの復興に触れてもらおうと環境省がルート選定。同日、未開通の4区間がつながり、4県28市町村にまたがる路線が開通しました。原田義昭環境大臣が「多くの人に東北の景色や文化といった魅力に触れてもらいたい」と期待感を示し、沿線自治体の首長らが手をつないで開通宣言をしました。

8日には、俳優のなすびさんと市内のコースを歩く関連イベントも実施。雨が降る中、市内外から集まった約100人が北釜地区から関上地区を目指して歩みを進めました。



ブラジルの食と音楽 夜の図書館で楽しむ

本市とブラジル・グアララパス市が姉妹都市となり今年で40年の節目を迎えたことに合わせ、5月31日夜、市図書館・カフェスペースで同国ゆかりの音楽と食文化に触れる「ブラジル音楽とコーヒーのタベ」が開かれました。

主催は、ブラジルなど多文化交流に取り組む市民団体「国際交流協会ともだちinなとり」。会場は閉館後の図書館。暗く静まり返った空間に情熱的なサンバや哀愁を帯びたボサノバなどが響きました。

約40人の客たちは、曲に耳を傾けながら、名取産の小松菜が入ったブラジルキッシュやセリが入った肉団子、名取産伊達いちご入りのココナッツミルクタピオカを味わい、異国情緒溢れる料理と音楽のコラボレーションで素敵な夜を過ごしました。



広報クイズ

Q 定期的な作動確認が重要な「住宅用〇〇警報器」は10年を目安に交換がおすすぬ。

- ①落雷 ②火災 ③漏電

前回の正解は、①でした。応募総数39通で全員が正解でした。

抽選の結果、次の5人が当選しました。おめでとうございます。

◎当選者(敬称略) 大場宏樹、佐伯鈴子、松谷博、成澤裕絵、吉田滉

◎応募方法 正解者の中から、抽選で5人に500円分の図書カードをプレゼントします。クイズの答え、住所、氏名、性別、年齢、コメント(市や広報への意見・質問や、日常生活で気づいたことなど)を書いて送ってください。コメントは「市民のひろば」で紹介されます。掲載時の匿名やペンネームもOKです。(当選発表は本名で掲載となります)

締め切り 7月5日(金) ※当日消印有効

